

710の

広報

8

2004
NO.607

カヌーをこぐのをやめて手を川の中につけてみた。
ひんやりしてて気持ちがいい。

カヌーを楽しむ子どもたち
関連記事15ページ



そろいの浴衣で優雅に舞う



「祭り最高」全身で表現。若さいっぱい飛び跳ねる

踊って歌って大騒ぎ 夏の夜に酔いしれる！

真夏の夜を彩る恒例の「ねう祭り」が、7月17日、根雨の街内で行われました。

夕やみせまるころから各自治会など11組が、日野町音頭、ソーラン節、傘踊りなどで参加。そろいの浴衣やハッピを着て、軽快な音色に合せながら街中をねり歩きました。

踊り子たちが姿を現すと、祭りに繰り出した人たちは、風情ある踊りと雰囲気酔いしれていました。

中でも注目を浴びたのは、根雨3区自治会「祇園鳴子ばやし」。太鼓の波動、響く鳴子の音、そして、み

なぎる熱気ー。日野町音頭をアレンジした躍動感あふれる踊りで、見物客たちを魅了しました。

祭りも最高潮に達するころ、色とりどりの花火が打ち上げられ、夏の夜空に大輪の花を咲かせると、見物客から大きな歓声が上がっていました。

見物客たちは、歩行者天国が終る午後10時をまわっても余いんに浸り、遅くまで祭りの夜を楽しんでいました。この日、祭りのメイン通りは、たくさんの屋台と人出でにぎわいを見せました。

ねう祭り



小さな子どもも踊りに参加



色鮮やかな花火が夏の夜空に咲く



情緒溢れるしなやかな手の動き



乾いた鳴子の音と躍動感ある動きで見物客を魅了

演芸大会出演団体を紹介（カッコは踊り）

- 根雨 1 区自治会（ドンパン節）
- 根雨 2 区自治会（真っ咲き音頭）
- 根雨 3 区自治会（祇園鳴子ばやし）
- 根雨 4 区自治会（しゃんしゃん傘踊り）
- 根雨 5 区自治会（日野町音頭）
- 根雨 6 区自治会（日野町音頭）
- 下榎 2 区自治会（花笠音頭）
- 舟場昭和会（きよしのズンドコ節）
- おしどり荘（ソーラン節）
- 日野町役場職員会（日野町音頭）
- 日野病院互助会（家族っていいな）



受け継がれる「日野町音頭」。今年は3組が披露



派手なパッピが祭りに映える



自己記録に挑戦。一斉にスタートする選手たち

450人が健脚を競う

鵜の池マラソン大会

第27回中国山地日野「鵜の池マラソン大会」が、7月25日、鵜の池湖畔で開かれました。

大会には、県内はもとより、福岡、大阪などから約450人のランナーが参加しました。

選手たちは、鵜の池湖畔を1周する2.3キロコースほか4.6キロ、6.9キロコースで健脚を競い合いました。

この日は、標高400メートルに位置する鵜の池湖畔でも気温30度を超える猛暑。ランナーたちは、大粒の汗を流しながら懸命に湖畔を走り抜けました。家族連れも多くあり、親子で手をつないで走るほほえましい姿に、大きな拍手が送られました。会場内では、JA女性部、岩屋クラブが、みそ汁のサービス。そのほかバザーも開かれ、手づくりの味で選手たちをもてなしました。

大会結果（町内入賞者のみ掲載） 敬称略

Aクラス（小学女子 2.3キロ）	6位	谷口優佳子(黒坂)	12分17秒
Eクラス（50歳代女子 2.3キロ）	4位	高橋明美(板井原)	14分12秒
Hクラス（小学男子 2.3キロ）	4位	若杉晃希(根雨)	9分25秒
Hクラス（小学男子 2.3キロ）	6位	石田晃一(下榎)	9分59秒

各部門に分かれて0から見直し

ゼロ

第1回まちづくり推進委員会を開く

これからのまちづくりを考
える第1回まちづくり推進委
員会を、8月10日、役場庁舎
で開きました。

この日は、一般公募のあつ
た10人も出席。総務部門に景
山享弘さん(三谷)、長住武美
さん(高尾)、福祉・教育部門
に坂本和吉さん(根雨)、小林
博文さん(舟場)、山田利美さ
ん(貝原)、恩田記子さん(下
菅)。産業部門に坪倉敏さん
(中菅)、青砥昭雄さん(福
長)、西村実さん(安原)、田



委員が事務事業をさっそく向け自立存続を検討する

辺正男さん(貝原)が委嘱さ
されました。

初回の会議は、同委員会の
目的や基本方針、会議の進め
方などを確認。委嘱された10
人と役員職員が3部門に分か
れ、さっそく事務事業の実施
状況や事業成果、新規事業計
画、歳入状況などについて検
討しました。

事務事業の見直しは、最小
の経費で最大の効果をあげる
よう、一つひとつの内容を検
討、評価をしながら区別し、
継続なのか、見直しが必要な
のか、廃止なのかを検討して

いきます。

今後、同委員会は、各部門
ごとに開かれ、事務事業の見
直しをしながら、自立存続に
向けた実施計画「まちづくり
推進プラン」を作りあげてい
きます。

総務部門は、地域づくり、
財政、防災、税、情報化等に
関すること。福祉・教育部門
は、福祉、保健、人づくり、
教育、文化等に関すること。
産業部門は、生活基盤、地域
環境づくり、農業、商工、観
光等に関する部門を検討して
いきます。

みなさんの声お聞かせください。

自立存続に向け、充実した将来計画を作るため、
皆さんからの意見、提言をお待ちしています。

「広報ひの7月号」の23ページに掲載した八ガキを
切り取って投かんしてください。(12月31日まで切
手不要で使用できます)

電子メールでも受けつけています。

アドレス jiritu@town.hino.tottori.jp



ゴール直前のラストスパート



子どもから大人までいっしょに走るSクラス

自己記録をねらう

町学童水泳大会

町内小学生が泳ぎの速さを競う、町学童水泳大会が、7月20日、根雨小学校プールで行われました。

小学校の代表選手が各種目で熱戦を繰り広げ、プールサイドは大きな拍手や歓声にわきました。

大会結果を紹介。

印は大会新記録 (敬称略)



男子

【4年生】

▶ 25 m自由形	
稲田 翼 (黒小)	23 秒 1
吉原 毅 (黒小)	24 秒 9
25 m平泳ぎ	
田貝薫平 (根小)	30 秒 7
25 m背泳ぎ	
田貝薫平 (根小)	31 秒 6
25 mバタフライ	
稲田 翼 (黒小)	31 秒 6
久留馬翔平 (黒小)	46 秒 9

【5年生】

100 m自由形	
長谷川翔哉 (根小)	1 分 46 秒 4
50 m自由型	
下田将人 (根小)	50 秒 78
西村賢人 (黒小)	50 秒 79
100 m平泳ぎ	
稲田晋也 (根小)	1 分 57 秒 8
50 m平泳ぎ	
稲田晋也 (根小)	56 秒 2
西村賢人 (黒小)	1 分 01 秒 0
50 m背泳ぎ	
下田将人 (根小)	1 分 06 秒 2
松原伸企 (根小)	1 分 15 秒 6
50 mバタフライ	
長谷川翔哉 (根小)	58 秒 6
頭本憲明 (黒小)	1 分 22 秒 1

【6年生】

100 m自由形	
安達健太 (黒小)	1 分 38 秒 6
吉田智紀 (根小)	1 分 43 秒 5
50 m自由型	
若杉晃希 (根小)	41 秒 2
安達健太 (黒小)	41 秒 4

100 m平泳ぎ	
稲田大地 (黒小)	1 分 52 秒 3
50 m平泳ぎ	
若杉晃希 (根小)	52 秒 1
音田光一 (根小)	52 秒 6
50 m背泳ぎ	
若崎真央 (根小)	1 分 8 秒 5
50 mバタフライ	
廣川 孝 (根小)	49 秒 7
吉田智紀 (根小)	1 分 01 秒 0
200 mリレー	
根雨 A	3 分 04 秒 2
200 mメドレーリレー	
根雨 A	3 分 35 秒 1

女子

【4年生】

25 m自由形	
西村美咲 (黒小)	20 秒 7
宇田川栞 (根小)	21 秒 7
25 m平泳ぎ	
松原史奈 (根小)	30 秒 9
長尾彩加 (黒小)	34 秒 4
25 m背泳ぎ	
西村美咲 (黒小)	33 秒 9
25 mバタフライ	
石田千春 (根小)	36 秒 0
杠 杏実 (黒小)	39 秒 6

【5年生】

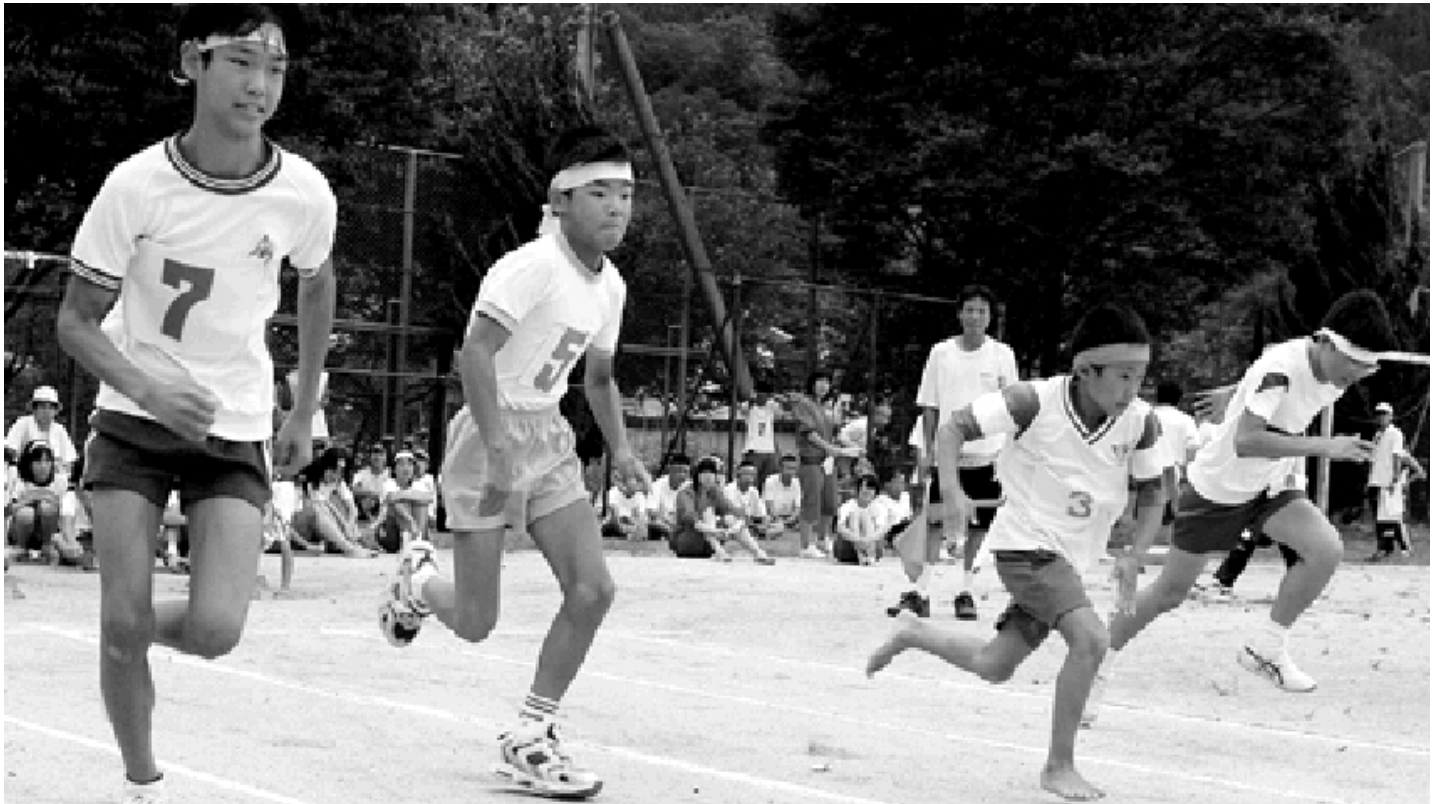
100 m自由形	
西村美砂 (根小)	1 分 36 秒 4
音田 彩 (根小)	1 分 44 秒 9
50 m自由型	
西村美砂 (根小)	42 秒 4
大垣明日香 (根小)	47 秒 8

100 m平泳ぎ

窪田野々花 (根小)	1 分 59 秒 6
伊田笑菜 (根小)	2 分 05 秒 2
50 m平泳ぎ	
窪田野々花 (根小)	58 秒 2
谷口友菜 (根小)	59 秒 3
50 m背泳ぎ	
大垣明日香 (根小)	57 秒 8
松本優奈 (根小)	1 分 06 秒 7
50 mバタフライ	
音田 彩 (根小)	52 秒 7
矢田貝詩織 (黒小)	1 分 26 秒 4

【6年生】

100 m自由形	
音田夏子 (根小)	1 分 38 秒 5
谷口優佳子 (黒小)	1 分 52 秒 0
50 m自由型	
山形稀美 (根小)	42 秒 7
梅林真美 (黒小)	45 秒 6
100 m平泳ぎ	
森 紗智子 (黒小)	1 分 57 秒 7
松本佳奈 (根小)	1 分 58 秒 9
50 m平泳ぎ	
音田夏子 (根小)	51 秒 0
森 紗智子 (黒小)	54 秒 3
50 m背泳ぎ	
後藤千里 (黒小)	52 秒 2
山形稀美 (根小)	56 秒 3
50 mバタフライ	
後藤千里 (黒小)	52 秒 9
梅林真美 (黒小)	1 分 09 秒 1
200 mリレー	
根雨 B	3 分 09 秒 8
200 mメドレーリレー	
根雨 B	3 分 27 秒 5



「スタートダッシュ」100メートルを力走する小学生。各種目で熱戦が繰り広げられる

日野町が総合優勝

第59回日野郡民総合体育大会

日野郡のスポーツ振興を図ろうと、第59回日野郡民総合体育大会が、7月18日、日野中学校グラウンドを主会場に開かれました。

大会は、陸上、野球、ソフトテニス、バレーボール、グラウンドゴルフなど11競技が行われました。

日野町からは、全種目に約200人の選手が参加。各種目とも日野町の選手が大健闘し、8種目で優勝するなど総合優勝を果たしました。



力強く宣誓する柴田さん

郡民体育大会各種目の結果を紹介

- ▶陸上 男子＝優勝・女子＝2位
- ▶野球 2位
- ▶ソフトテニス 一般男子＝優勝・壮年＝優勝
一般女子＝優勝
- ▶バレーボール 一般男子＝3位
一般女子＝4位・婦人＝3位
- ▶卓球 優勝
- ▶バドミントン 男子＝2位・女子2位
- ▶柔道 優勝
- ▶剣道 2位
- ▶ゲートボール 男子＝4位・女子＝2位
- ▶グラウンドゴルフ 男子＝優勝・女子＝4位
- ▶ゴルフ 2位



地域のスポーツ振興に貢献した3人の業績をたたえる

日野郡民体育大会の開会式で平成16年度日野郡体育協会功労者表彰・スポーツ表彰授与式がありました。

スキー・ソフトテニスの普及に努め、地域スポーツの向上に貢献した音田定穂さん（根雨）、ソフトテニスの振興に努め競技力の向上に貢献した長谷部正人さん（黒坂）、軟式野球の振興に努めた舟越潤司さん（本郷）に功労者表彰が贈られました。

スポーツ表彰は、優秀な成績を収めた選手に贈られ、日野町からは、バレーボールで静岡国体に出場した佐々木有里さん（舟場）などソフトテニス、サッカー、ソフトボールなどの選手35人が表彰されました。

まちの話題

あなたの声や地域、職場での話題を
お寄せください。
役場企画課興課まで（電話72-0332）



開店と同時ににぎわいを見せる菅福元気邑のテント

採れたての新鮮野菜で地域をアピール

郡内の朝市グループなどが合同出店「とれとれ朝市・ひの」

日野郡内の新鮮野菜や特産品などを都市部に住む人たちにも味わってもらおうと、7月24日「とれとれ朝市・ひの」が、JR米子駅前だんだん広場（米子市）で開かれました。

朝市は、郡内の朝市グループなどが合同で出店。新鮮野菜や特産品を販売し、地域の魅力をアピールするもので、昨年からは郡広域観光推進協議会が企画しています。今年は、さらに農産物加工グループなども加わり、

にぎやかに催されました。

朝市の会場は、出店者のテントがずらりと並び活気を見せ、午前8時半の開店と同時に多くの人が来場。両手に買い物袋を抱えながらお目当ての商品を買い求めていました。

町内からは、ここにこ市（JA女性部）、菅福元気邑、日野高校、まちづくり日野が参加し、野菜や花、農産物加工品、特産品などを販売しました。中でも菅福元気邑のテントは



今年も大好評。活気を見せる朝市

にぎわいを見せ、用意した豆腐150丁、コンニャク50袋、味噌50キが飛ぶように売れていました。

買い物客らは「日野郡の野菜は新鮮でおいしいと聞きました。日野郡にはあまり行く機会がないので、この催しはとて素晴らしいです」と話していました。

やさしい歌声がホールに響く

合唱フェスティバル・IN・日野

郡内のコーラスグループが集う「合唱フェスティバル・IN・日野」が、8月1日、町文化センターで開かれました。

今年で9回目となる演奏会には、日野郡内のコーラスグルー

プ7団体が出演。リズムカルな曲やしっとりとした曲など全27曲を合唱しました。

町内からは、森の子合唱団が「おもちゃのチャチャチャ」、合唱団おしどりたちが「さとう

きび畑」、コーラスグループアザレアが「風のアルバム」などを歌いました。

会場内は、子どもたちのかわいらしい歌声や大人たちの美しいハーモニーが響き渡り、来場者はその歌声にうっとりしていました。



美しい歌声を披露する「合唱団おしどりたち」



雨に濡れながら防護柵を補修する参加者



子どもから大人まで力作 120 点がずらりと並ぶ

地域の芸術家が大集合

野田自治会「趣味の作品展」

地域住民の活動成果を発表しようとして、7月17日から19日の3日間、野田自治会が同地区の集会所「みちくさの館」で「第1回趣味の作品展」を開きました。出展者は、同地区の子どもか

ら高齢者まで幅広く、日ごろ趣味などで取り組んでいる約120点の作品が展示されました。昭和9年に起きた集中豪雨時の被害写真や大正10年ごろの同地区の写真、竹細工、書道、絵

など様々なジャンルの作品が並び来場者を魅了。中には、蓄音機などの骨董品などもあり、昔を懐かしむ人もいました。作品展には、多くの人が訪れるなど地域の輪も広がり、大盛況でした。

イノシシ被害に助っ人

下上菅の水田沿いに柵を設置

イノシシ被害から水田等を守ろうと、8月1日、下上菅地区で、被害対策用の柵を取り付ける作業が行われました。この日は、イノシシ対策を支援するボランティア団員「イノシッシン団」のメンバーや地域住民など23人が作業に

参加。同地区水田沿いの斜面約500延に設置してある防護柵の上に竹を取り付け、ネットをつり上げました。参加者は、雨が降るあいにくの天候の中、雨具を着込み、笹や草木をかき分けながら足場の悪い斜面で約1時間半の

作業に汗を流しました。同地区では、毎年イノシシの被害が多いことから水田沿いに柵を設置していますが、積雪や風などでネットがゆるみ、効果が薄れてきたため補修を考えました。しかし、地域の高齢化や被害に手を焼くことから、稲作をする人が減少。被害対策に手がまわらなくなったため、

鳥取県が今年から結成したイノシシ対策のボランティア団員の派遣事業を活用しました。この事業は、県がイノシシ等による農産物被害を防ぐため、農家や集落を支援するもので、ボランティアを募集し、登録者で結成する「イノシッシン団」を要請のあった地域に派遣するものです。（詳しくは10ページに掲載）

元気に泳ぐアユを夢中で追いかける

園児がプールでアユつかみ

園児たちに魚とふれあってもらおうと、7月21日、アユつかみが、町内保育所で行われました。この日は、根雨保育所に350匹、黒坂保育所に200匹のアユ

がプールに放されました。各保育所の園児たちは、元気に泳ぎ回るアユをいっしょけんめい追いかけて、びしょ濡れになりながらもアユつかみを楽しみました。

園児たちは「アユが元気になかなか捕れなかったけど楽しかった」などと話していました。アユつかみは、子どもたちに魚とのふれあいを通じて水環境について考えてもらおうと、町水産振興連合会が毎年企画。根雨水産振興会が根雨保育所、黒坂水産振興組合が黒坂保育所を訪れています。



「捕まえた」アユをすばやくバケツへ

飼い犬しつけ方教室

- 【とき】 9月18日(土)
- 【場所】 米子市湊山公園内
- 【受付】 午前9時30分～
- 【開催】 午前10時～
- 【内容】 講義、実技指導
- 【実技指導参加資格】 米子保健所・日野保健所管内で犬を飼育している飼い主。生後6か月以上3年未満の犬。犬の登録、狂犬病予防注射を済ませている犬など(定員20人)
- 【対象者】 犬を飼っている人および飼いたい人
- 【参加料】 無料
- 【申し込み先】 西部福祉保健局(米子保健所)生活環境課(米子市東福原 電話0859 31 9321)

職場トラブルの相談はお気軽に労働局へ

解雇、退職、賃下げ、セクハラなど労働関係に関する労働者と事業主との間のトラブルが増加しています。鳥取労働局では総合労働相談コーナーを設け、無料で解決のための援助サービスを提供しています。お気軽にご相談ください。

鳥取労働局総合労働相談コーナー(電話0857 22 7000) 米子労働基準監督署総合労働コーナー(電話0859 34 2263)

イノシシ対策のボランティア派遣事業

鳥取県では、イノシシ等による農作物被害防止のため、侵入防止柵の設置等をしてほしいが、人手が足りず困っている自治会や農業者を支援するボランティア派遣事業を行っています。

各自治会や団体等がボランティアの派遣要請をすると、ボランティア登録した「イノシシ団」のメンバーが、無償で作業を手伝います。

手続きは、派遣を依頼する月の前月10日までに役場農林課へ申し込んでください。

詳しくは、役場農林課(電話72 2102)に問い合わせてください。

イノシシ被害を守るボランティアを募集中

鳥取県では、イノシシ等による農産物の被害を防ぐため、農家、地域をサポートするボランティア団員「イノシシ団」を募集しています。

【活動方針】 派遣依頼があったときに、登録者の中から出勤可能な方に連絡します。侵入防止柵等の設置・撤去、維持管理、周辺の草刈り等を手伝います。

【募集対象】 農産物被害対策に関心のある方であれば、どなたでも可能です。

【そのほか】 謝金、交通費、昼食等の支給はありません。保険に加入していただきます。

【申し込み方法】 申込書に必要事項を記入の上、申し込み

お便りのコーナーは今月お休みします

県消防ポンプ操法大会小型ポンプ操法の部

町消防団第1分団が3位入賞



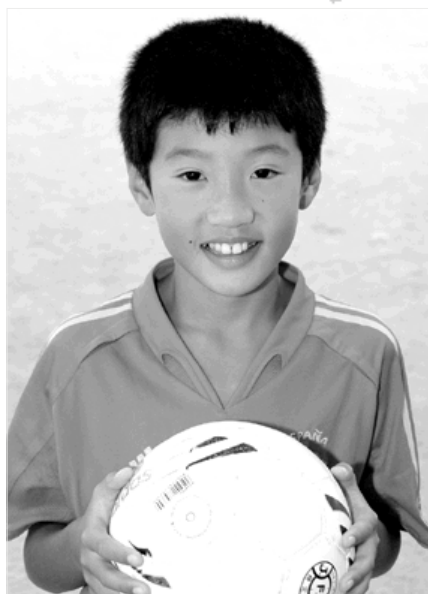
きびきびした動作を見せる第1分団

消防団員の技術向上、消防活動の充実を目指す、第50回鳥取県消防ポンプ操法大会が、7月18日、県消防学校(米子市)で行われました。

大会には、西部大会で2位になった町消防団(宮脇光男団長)第1分団が小型ポンプ操法の部に出場しました。

団員たちは、きびきびとした動作で日ごろの訓練成果を披露し、3位に入賞(9チーム参加)しました。

出場者紹介(町消防団第1分団)
西村和行さん、奥田研二さん、佐野精彦さん、宮脇慎治さん、谷口若雄さん



はせがわ しょうや

長谷川翔哉さん(10歳・三土)

小学2年生からサッカーを始める。憧れの選手はロナウド(ブラジル)。根雨サッカークラブ所属。陸上短距離走も得意。根雨小学校5年生。

点を取るのが自分の役目
どんな試合でもゴールを狙う

根 雨サッカークラブに入部して大好きなサッカーを楽しんでいます。今の背番号は「9」。ポジションはFW(フォワード)です。FWは得点することが仕事なので、どんな試合でもゴールすることだけを考えています。得意なシュートはカーブシュート。ゴールのサイドを狙うことを心がけています。

サ ッカーをやっていてうれしい瞬間は、やっぱりゴールを決めた時。体力的につらいこともあるけど、大好きなサッカーだからがんばれます。サッカーを通じて友だちもたくさん増えました。

目 標は、県大会で優勝すること。どんな大会でも負けると悔しいので、とにかく1試合1試合勝ちたいです。そのためにももっと練習して自分の技術を高めていきたいです。

将 来のことはまだ考えていませんが、これからもずっとサッカーを続けていきたいです。ポジションでFW以外ならトップ下のMF(ミッドフィルダー)もやっぱり得点に絡っていききたいです。

あの大地震を忘れない -。

全町一斉防災訓練



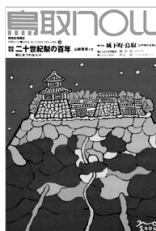
10月3日(日)

とき 10月3日(日)
午前9時~(サイレンで合図します)
対象 全自治会ほか
内容 地震による災害発生を想定し、避難訓練を行います。

訓練の詳細内容は、後日お知らせします。
【問合せ先】 役場総務課(電話 72-0331)

【問合せ先】 役場農林課
(電話 0859 26 7293)
【申し込み先・問合せ先】
県農林水産部生産振興課
河川へコイの放流・遺棄を禁止します
コイヘルペスウイルス病のまん延を防ぐため、平成17年3月31日までの間、河川へのコイの放流、遺棄が禁じられました。これに違反すると懲役、罰金が科せられます。コイに異常が見られた場合は、川に流したりせず、役場農林課まで連絡してください。

【問合せ先】 役場農林課
(電話 72 2102)
【職種】 一般事務 8人程度
警察事務 1人程度 土木
2人程度 電気 1人程度
船舶乗組員 2人程度 司書 1人程度 理学療法士 1人程度
【受付期間】 8月27日まで
【1次試験】 9月26日
警察官
【職種】 警察官、男性 13人程度、女性 2人程度



【受付期間】 8月27日まで
【1次試験】 9月19日
【問合せ先】 県人事委員会 電話 0857 26 7553
詳しくは、受験案内をご覧ください。受験案内、申込書は役場総務課にもあります。

『鳥取NOW』発売中
鳥取県の情報がたくさんある『鳥取NOW』。最新号の巻頭特集は、20世紀梨の100年。1冊300円で、最寄りの書店、役場企画振興課で販売しています。



大きな声を出して練習に励む子どもたち

文化センター だより

図書館・ホール森の音楽隊

TEL 72-1300 FAX 72-1320

E-mail hinolib@infosakyu.ne.jp

月～金 午前9時30分～午後6時

土・日 午前9時～午後5時

図書館情報

カレンダー

○印が休館日です

9月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

展示コーナー

木のおもちゃ展

町図書館には、木のおもちゃが609個あります。本と同じように貸し出しをしています。

8月に引き続き、9月は小黒三郎さんの作品を展示します。

木のおもちゃづくり

9月5日(日) 材料費実費
午前10時～午後3時

ミュージカル猛練習中

「オシドロの物語」本番は10月17日(日)

今年で3回目になる町民ミュージカル。夏休みに入ってから、子どもたちの猛練習が続いています。

今回は、小泉八雲の小説「オシドリ」を素材にした創作ミュージカル「オシドロの

物語」を上演します。

出演は、町内の小学生18人と大人8人。練習回数はすでに20回を越えています。子どもたちは出番が多く、演技、せりふ、歌を覚えるのに大変です。それでも指導者や地元スタッフに支えられ無我夢中でステージを所狭しと動き回っています。

本番は10月17日(日)で、2回公演します。どうぞご期待ください。

また、縫い物や大工仕事が得意な方、舞台裏でスタッフとして協力していただける方を募集しています。

【問合せ先】

日野町文化センター

(電話) 72 1300

文化センター催し

デフパペットシアター

人形劇「泣き虫桃太郎」

9月6日(月) 2回公演

午前9時30分、午後7時

入場料 有料

図書館まつり盛会に

日野町図書館まつりを8月1日から8日まで開きました。木のおもちゃづくり、絵てがみ教室、インターネットなど多くの催しに参加いただきありがとうございました。

クロスワードは27人の方に応募いただきました。正解は「フユノソナタ」です。

抽選の結果、次の方が当選されました。(敬称略)

勝田喜美子、國重裕子、植田幸子、久米由紀恵、音田紳吾、阿邊初子、音田浩子、松本希望(以上根雨)、松原啓文(金持)、森紗智子(黒坂)

みんなできれいなまちに

全町一斉 クリーン作戦

9月19日(日)

ゴミのポイ捨てや不法投棄をなくし、美しい資源環境を守る「全町一斉クリーン作戦」を9月19日(日)に行います。

各自治会単位で地区の周辺の清掃、道路等のゴミ拾いをして、いい汗を流しましょう。時間・場所等は各自治会にお問合せください。(自治会の都合により日時が変更になる場合があります)

平成15年10月から、資源有効利用促進法に基づき、パソコンはリサイクルが義務づけられています。家庭の使用済みパソコンは各メーカーが回収・リサイクルの受付窓口になります。

きちんとリサイクル!



(まちでは収集できません) 今まで、自作パソコンや倒産したメーカーのパソコンに限り回収していましたが「パソコン3R推進センター」が有償で回収、資源化できるようになったため、11月1日から岸本リサイクルプラザに持ち込みがでなくなりません。

メーカーの受付窓口などが分からない場合は、地域整備課(電話72 2101)に問い合わせてください。

地球にいいことはじめよう 連載 8 めざそう循環型社会

使用済みパソコンも資源に変わります

パソコンのリサイクル

9月 ぐらしのカレンダー

SEPTEMBER (長月)



1 水	ペットボトルの収集日 (1・2・3班)
2 木	年金相談 開発センター 午前10時~午後2時
3 金	男性の健康づくり教室 開発センター 午前9時~午後1時
4 土	
5 日	木のおもちゃづくり 図書館車庫 午前9時~午後3時 材料費実費
6 月	不燃・資源ゴミの収集日 (黒坂・菅福地区) 心配ごと相談、子育て・高齢者生活相談 開発センター・老人福祉センター 午前9時~午後3時 人権相談 開発センター 午後1時~午後3時 健康相談 町公民館 午前9時~午前10時
7 火	乳児健診 開発センター 受付: 午後1時30分~午後2時
8 水	ペットボトルの収集日 (4・5・6班)
9 木	子宮・乳甲状腺がん検診 開発センター 不要犬・猫引取り日 日野保健所
10 金	子宮・乳甲状腺がん検診 開発センター
11 土	
12 日	県地域歴史研究会例会 一般聴講可 震災で発掘された古文書類についての研究発表会
13 月	不燃・資源ゴミの収集日 (根雨・日野地区) 子宮・乳甲状腺がん検診 開発センター
14 火	子宮・乳甲状腺がん検診 開発センター 成分献血 開発センター前 受付: 午前9時~午後3時
15 水	
16 木	

17 金	歯科健診・フッ素塗布 開発センター 受付: 午前9時30分~午前9時45分 午後1時~午後1時15分
18 土	行政相談 町公民館 午前9時~午前12時
19 日	全町一斉クリーン作戦
20 月	町ソフトテニス大会(予定) 日野中学校 午前9時~ (敬老の日)
21 火	古紙の収集日 (黒坂・菅福地区) ポリオ予防接種 開発センター 受付: 午後1時15分~午後1時30分 胃がん・大腸がん検診 開発センター
22 水	ペットボトルの収集日 (7・8・9班) 胃がん・大腸がん検診 開発センター
23 木	可燃ゴミは通常どおり収集します (秋分の日)
24 金	すくすく親子教室 開発センター 午前9時30分~ 内容: アロマでリフレッシュ
25 土	
26 日	町民体育祭 午前9時~ 根雨地区=根雨小校庭 黒坂地区=黒坂小校庭
27 月	古紙の収集日 (根雨・日野地区) 健康相談 開発センター 午前9時~午前10時
28 火	3歳児健診 開発センター 受付: 午後1時15分~午後1時30分
29 水	
30 木	税の納期限 国民健康保険税3期分 介護保険料3期分 不要犬・猫引取り日 日野保健所

おしらせ

今年の滝山公園紅葉マツタケまつりは、都合により中止になりました。

【問合せ先】役場企画振興課 (電話 72-0332)

直通電話	総務課	72 0331	企画振興課	72 0332
	地域整備課	72 2101	農林課	72 2102
	議会事務局	72 0335	農業委員会	72 2103
	給食センター	72 1167	福祉センター	72 2555
	根雨保育所	72 0238	黒坂保育所	74 0225

住民ふれあい課	72 0333	健康福祉課	72 0334
黒坂支所	74 0211	出納室	72 2105
教育委員会	72 2107	文化センター	72 1300
公民館	74 0212	下履集会所	72 1191
夜間・休日	72 0331		

君の輝く瞬間が今伝説となる



スピードボールを打ち込む(上)
厳しいボールをバックハンド(右)



こばやし ひでのり サービス前、気合を入れて集中する

小林秀訓さん(上菅)

小学3年からソフトテニス始める。全国大会デビューは小学6年。中学、高校ともソフトテニス部に入部し、各大会で優秀な成績を収める。現在、米子西高校の3年生。上菅在住の18歳。ソフトテニス歴10年。

全国の高校生アスリートが集う高校スポーツの祭典、全国高等学校総合体育大会(インターハイ)が、8月1日から島根県を中心に中国5県で開かれました。

日野町からも高校生が県大会を勝ち抜いて全国大会に出場し、全国の精鋭たちと熱戦を繰り広げました。その中でソフトテニス男子の部(個人・団体)に出場(会場=島根県松江市菅庭球場)した小林秀訓さん(上菅)の雄姿を追いました。

あきらめず白球を追い続けた

全国高校総体ソフトテニス個人選手権2回戦から登場した小林秀訓さん(米子西高・上菅)。対戦相手は愛知県知多東高校。相手のミスを誘う巧みな試合運びでゲームを支配し4-2で勝利した。続く3回戦は、強豪の埼玉県武蔵越生高校。1ゲームこそ競り合うが、ミスが重なりゲームを失っていく。相手のマッチポイントも自陣コートにネットし0-4のストリート負け。団体戦は初戦、市尼崎

(兵庫)と対戦。3番手で出場したが2-4で負け。チームも0-3の1回戦敗退。個人、団体とも全国の壁の厚さを肌で感じた大会だった。小林さんは試合を振り返り「足が余りにも動かなかった。相手はきつちりとしたテニスで、すぎがなかった。実力を出し切れなかったことが残念。不完全燃焼です」と大粒の汗を流しながら悔しがり「やり残したことがたくさん。もっと練習しとけば良かった」と自分を戒め

る。「親には好き勝手にテニスをさせてくれて感謝。本当は勝つことで親孝行したかったのですが残念。ペアや指導者にも感謝したい」とテニスを通じて多くの人に支えられ今の自分があることに気づく。今後は大学に進学し、ソフトテニスを続ける。そして「高校教諭になって後輩を指導していきたい」と将来を教えてくれた。何県と聞く「日焼けした顔から「もちもんだ元です」と笑顔で答えてくれた。

高校総体ソフトテニス(個人・団体)に出場

水面をスイスイとアメンボのように

カヌー教室

8月7日、町カヌー教室をカヌーの里公園（安原）で開きました。教室には、小学生から大人まで約10人が参加。まず、カヌー操作の基本、水をかくパドルングの練習をしてから、カヌーに乗り込みました。参加者は、すぐに感覚をつかみ、流れが急な上流に向かってスイスイとアメンボのように水面を進んでいました。



流れの急な所も平気。スイスイ進む



見事なパドルさばきでカヌーを操る子どもたち



「チュッ、いやあ〜ん」

撮影 = 諏訪間幸見さん（倉敷市）

オシドリ にゃんす VOL. 78

ボランティアに守られて
 観察小屋周辺の夏草の伸びには負けそうです。暑い中、人知れず作業をしてくださった方々ありがとうございます。日野町の新名所はボランティアによって守られていると言っても過言ではありません。9月12日（日）午前9時から午前10時まで草刈り作業をします。参加できる方は道具を持って現地に集合してください。

【お願い】クズ米、古米などありません。お願ひください。

【連絡先】オシドリグループ
 事務局 森田（電話72 0271）

わ たしの町

7月31日現在

（前月比）

人口 4,412人 (-6)
 男性 2,079人 (-4)
 女性 2,333人 (-2)
 世帯 1,563戸 (-2)

届出 7月11日〜8月10日 敬称略

赤ちゃん誕生

おめでと〜ございます

（出生児） （保護者）（性別）（住所）
 8月
 水谷 憲伸 修・美鈴 男の子 野田
 亀崎 翔真 真一・理映 男の子 秋縄

おくやみ

ご冥福をお祈りします

（氏名） （年齢） （住所）
 7月
 富岡 信雄 80歳 黒坂
 佐々木三郎 55歳 根雨
 8月
 宮森 安子 49歳 根雨
 川上 豊茂 75歳 三谷

編集後記

全国高校総体を支える裏方。審判、ボランティア、保護者など選手がベストをつくせるよう汗を流す。その汗は選手と同じくらい輝いていました。裏で支える人がいてこそ成り立つのだと感じました。■今月は、担当者



者の体調不良で満足行く取材、編集ができませんでした。来月号がんばります。（音田）

Face

路地で見かけた路上の造形 生田英明さん(根雨)

日常のありふれた風景の中に、不思議な光景に出会うことがある。すかさずシャッターを切り、作品にすることは、写真する者の醍醐味である。

「写真家は、カメラという道具を使い、獲物を狙うハンターだ」と言った人がいるが、カメラを持ってキョロキョロする姿を見ると、そう表現するのもかも知れない。

根雨の街は、変化に富んだ小さな路地が縦横に走り、カメラを持って散策するには持って来いである。

この作品は、そんな路地の一角で、水溜りと落ち葉とが偶然に作った光景を、レンズを通して切り撮ったものである。私にとって印象深い一枚である。



■広報ひの 8月号 NO. 607

■発行 日野町役場 〒689-4503 鳥取県日野郡日野町根雨 101 TEL (0859) 72-0332 FAX72-1484

■編集 企画振興課 ■印刷 株式会社高下印刷

■ホームページ <http://www.town.hino.tottori.jp/> ■電子メール info@town.hino.tottori.jp